

『本願寺 堺別院（北の御坊）』

「北の御坊さん」として親しまれている本願寺堺別院は、足利義氏（1189-1254）の四男・道祐が、本願寺三世覚如に帰依して建立したのが始まりとされている。

文明8年（1476）、五世極木屋道顕が本願寺八世蓬如を招き、その住居として現存している「信証院」を建てた。

寛文3年（1663）には、十三世乗珍が寺地を本願寺に寄進、以来別院となった。

現在の本堂は、文政8年（1825）に再建されたもので、堺市に現存する最大の木造建築とされる。廃藩置県に伴って明治4年から10年間（1871～1881）は、本堂と境内の土地が堺県庁として貸与され、堺別院は宿院町に移転していた。そのため、別院は「堺県庁跡」として大阪府指定史跡に。境内には堺出身の歌人・与謝野晶子の歌碑がある。

全国の別院 シリーズ その19

堺別院本堂



蓮如堂



堺別院本堂内陣



堺別院

今後の法要スケジュール

「護持会報恩講」（善教寺本堂）

十月二十八日（土） 朝席：午前10時～

昼席：午後一時半～

講師 広幡康祐師（呉市安浦町信楽寺）

*送迎マイクロバスを運行します。

「宗祖聖人月忌」

門信徒祥月命日法要」（善教寺本堂）

十一月 十六日（木） 午後一時半～

*毎月十六日に本堂において勤めております。

「報恩講」（善教寺本堂）

十二月 二日（土） 朝席：午前10時～

昼席：午後一時半～

講師 河野行昭師（安芸郡坂町西林寺）

*お接待当番 井之邑地区

*送迎マイクロバスを運行します。



ご縁に感謝

善教寺ホームページ『縁』 <http://otera.or.jp/>

メール zenkyo@otera.or.jp